

令和3年6月定例会

補正予算資料  
(主な項目)

秋田 市

## 令和3年6月定例会補正予算

(単位：千円)

会 計 別	現 計 予 算	6 月 定 例 会 補 正	補 正 後 予 算	
一 般 会 計	141,131,350	(91,308) 1,959,869	143,091,219	
特 別 会 計	土地区画整理会計	2,061,675	-	2,061,675
	市有林会計	217,499	-	217,499
	市営墓地会計	56,684	-	56,684
	中央卸売市場会計	71,694	(807) 404	72,098
	公設地方卸売市場会計	393,427	(9,680) 4,839	398,266
	大森山動物園会計	569,703	-	569,703
	廃棄物発電会計	294,010	-	294,010
	病院事業債管理会計	8,368,340	-	8,368,340
	学校給食費会計	1,373,166	(59,005) 8,690	1,381,856
	国民健康保険事業会計	30,848,547	-	30,848,547
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業会計	39,768	-	39,768
	介護保険事業会計	30,610,058	39,933	30,649,991
	後期高齢者医療事業会計	3,857,053	-	3,857,053
特 別 会 計 合 計	78,761,624	(69,492) 53,866	78,815,490	
企 業 会 計	水道事業会計	12,423,280	(継続費設定) -	12,423,280
	下水道事業会計	20,002,201	-	20,002,201
	農業集落排水事業会計	1,166,639	-	1,166,639
企 業 会 計 合 計	33,592,120	0	33,592,120	
総 計	253,485,094	(160,800) 2,013,735	255,498,829	

※「6月定例会補正」欄の( )の数字は、債務負担行為補正の金額

### 前年同期対比表

会 計 別	3 年 6 月 定 例 会	2 年 6 月 定 例 会	増 △ 減	増 減 率
一 般 会 計	143,091,219	174,411,007	△ 31,319,788	△ 18.0%
特 別 会 計	78,815,490	73,593,599	5,221,891	7.1%
企 業 会 計	33,592,120	32,871,069	721,051	2.2%
総 計	255,498,829	280,875,675	△ 25,376,846	△ 9.0%

## 補正予算資料（主な項目）

今回の補正予算は、当初予算を骨格予算として編成したことに伴う政策的事業のほか、新型コロナウイルス感染症対策関連事業や国・県の補助内示に伴う事業など、急を要する事業により編成した。

（単位：千円）

### 1 政策的事業（新規・拡充分）

#### (1) 佐竹史料館改築基本計画策定等経費（観光文化スポーツ部） 70,293

老朽化した佐竹史料館の現地改築に向けて、令和2年度に策定した改築の基本的な考え方にに基づき、基本計画の策定、仮収蔵施設への収蔵品等の移転および地質調査などを行う。

#### (2) **新** 男女共生と多様性に関する市民意識調査経費（市民生活部） 2,253

令和4年度に「第6次男女共生社会への市民行動計画」を策定するにあたり、男女共生と多様性に関する市民意識調査を実施する。

- ・調査概要 対象 市内に居住する18歳以上の男女約3,000人
- 方法 郵送による無記名アンケート
- 時期 令和3年9月

#### (3) **新** 泉地区コミュニティセンター大規模改修事業（市民生活部） 1,063

老朽化した泉地区コミュニティセンターの大規模改修を行う。

- ・改修内容 屋上防水、内外壁、床、天井、機械設備、電気設備等
- ・事業期間 令和3年度～4年度【継続費設定】
- ・継続費総額 268,147千円

年度	3	4
年割額	—	268,147

#### (4) **新** 妊婦インフルエンザワクチン接種費助成事業（保健所） 3,020

季節性インフルエンザの重症化を防止し、安心して妊娠・出産できるよう、本市に住民登録がある妊婦に対し、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成する。

- ・助成額 1回あたり1,500円

#### (5) 産前・産後サポート事業（子ども未来部） 4,395

産後も安心して子育てができるよう、産後1年以内の母子で、心身の不調や育児不安等がある方に対し、短期入所又は通所による保健指導や心理的ケア等を実施する。

- (6) 農商工連携ビジネス支援事業（産業振興部） 1,500  
 中心市街地のにぎわいづくりや出店機会の創出を図るため、広小路を歩行者天国にし、物販・産直・園芸等の販売ゾーンを設け、県内の魅力を一度に味わえるイベントの開催経費を補助する。  
 ・イベント概要 名称 広小路バザール  
 主催 広小路バザール実行委員会  
 （事務局：秋田商工会議所内）  
 時期 令和3年9月19日（日）  
 会場 広小路および中土橋
- (7) 農山村資源活用推進計画等策定経費（産業振興部） 3,729  
 本市の農山村資源等を活用し、関係人口の増加と農山村地域の活性化を図ることを目的に、今年8月までに策定予定の農山村資源活用基本構想に基づく、民間事業者による取組も盛り込んだ推進計画等を策定する。
- (8) 創業支援事業（産業振興部） 1,500  
 本市経済の活性化や若者の地元定着のため、35歳未満で新たに事業を開始する方を対象に、創業時に必要な経費を補助する。  
 ・補助対象 事業拠点費、設備費、機械器具費、広告費等  
 ・補助率3/4、補助上限額50万円
- (9) 商工業振興奨励措置事業（産業振興部） 226,971  
 本市産業の活性化と雇用機会の拡大を図るため、誘致企業等が行う工場等の新增設に対し助成する。  
 ・対象企業等 4社
- (10) **新** 耕作放棄地解消支援事業（産業振興部） 1,000  
 耕作放棄地を解消し、優良農地の確保と担い手への農地集積・集約化を促進するため、認定農業者等が行う耕作放棄地の再生事業を支援する。  
 ・対象者 認定農業者、認定新規就農者  
 ・対象経費 資材等購入費、機器借上料、廃棄物処理費等  
 ・補助額  
 重機使用 対象経費又は10a当たり10万円のいずれか低い額  
 重機未使用 対象経費又は10a当たり5万円のいずれか低い額

- (11) **新** 卸売市場再整備基本構想策定経費関係（産業振興部）
- |                       |          |       |
|-----------------------|----------|-------|
| 【中央卸売市場会計】<債務負担行為設定   | 807千円>   | 404   |
| 【公設地方卸売市場会計】<債務負担行為設定 | 9,680千円> | 4,839 |
- 卸売市場の再整備を推進するため、令和3年度から2か年で、基本構想を策定する。
- (12) 古川流域治水対策事業（建設部） 22,000
- 普通河川古川流域の浸水被害の軽減に向けて、国、県、市の3者が連携し、総合的な治水対策を実施する。
- ・排水機場用地測量、水路工
- (13) 県施行街路事業負担金（建設部） 16,278
- 県が施行する街路事業に対し、事業費の一部を負担する。
- ・川尻広面線（横町工区） 歩道工事、連系管路委託工事
  - ・新屋土崎線（旭南工区） 電線共同溝工事、連系管路委託工事
- (14) 地方道路交付金事業（建設部） 48,224
- 都市における円滑な交通の確保や豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成等を図るため、既成市街地内の都市計画道路の整備を行う。
- ・泉外旭川線 支障物移設
  - ・川尻広面線（横町A工区） 交通量調査等
- (15) 千秋公園整備事業（建設部） 13,000
- 千秋公園再整備基本計画に基づき、市民の憩いの場である千秋公園の魅力高めるため、園内施設の再整備を進める。
- ・大手門の堀遊歩道整備 基本計画策定
- (16) **新** 一つ森公園友誼亭改修経費（建設部） 18,300
- 老朽化した一つ森公園自由広場内の友誼亭を改修する。
- ・屋根瓦葺き替え、主柱・手摺り改修、床石材改修等
- (17) **新** 油田の一本松跡地整備経費（建設部） 2,500
- 保存樹の枯死に伴い、撤去および代替樹木の植栽、歩行スペースの確保等、跡地整備を行う。

(18) 中心市街地優良建築物等整備事業費補助金（都市整備部）

401,497

秋田市中心市街地活性化基本計画区域内における優良建築物等の整備について、実施主体である民間事業者へ整備費用の一部を補助する。

- ・事業内容 分譲マンション整備
- ・事業期間 令和3年度～6年度
- ・総事業費 約48.5億円

(19) **新** 公共交通研究事業（都市整備部）

5,877

将来にわたり持続可能な公共交通ネットワークの実現を図るため、外部有識者との連携のもと、望ましい公共交通網に関する調査・研究を行うとともに、公共交通に対する関心を高めるための講演会を開催する。

- ・研究内容 バス路線の再編や乗換空間の活用、タクシーを活用した生活交通、ICTを活用した情報提供

(20) **新** 買物タクシー事業（都市整備部）

628

公共交通の利用が難しい環境にある高齢者や運転免許証を持たない市民の外出機会を創出するため、タクシー事業者やスーパーマーケット等と連携したタクシーを運行する実証実験を行う。

- ・運行地区 新藤田字高梨台地区
- ・対象者 満65歳以上の方

(21) 仁井田浄水場等整備事業（上下水道局）【水道事業会計】

老朽化した仁井田浄水場を全面更新するとともに、豊岩浄水場の改修を実施する。

- ・事業内容 業者提案に基づく基本設計および実施設計  
仁井田浄水場の全面更新  
豊岩浄水場および取水場の改修
- ・事業期間 令和3年度～9年度【継続費設定】
- ・継続費総額 27,250,000千円

年度	3	4	5	6
年割額	—	55,000	354,000	5,886,000

7	8	9
10,123,000	8,878,000	1,954,000

## 2 政策的事業（デジタル化分）

- (1) **新** 個人住民税賦課業務RPA等導入経費（企画財政部） 495  
個人住民税賦課業務のうち、事業者からの届出情報を入力する業務に関し、RPA等の本格導入に向けた可能性調査を行う。
- (2) **新** 市税等クレジットカード納付導入経費（企画財政部） 1,452  
納税者の利便性向上等を図るため、市税等のクレジットカード納付に関する環境を整備する。 <債務負担行為設定 608千円>  
・納付開始時期 令和4年4月  
・対象科目等 個人住民税、固定資産税、軽自動車税等12科目
- (3) **新** 市税等口座振替オンライン申請導入経費（企画財政部） 4,070  
納税者の利便性向上等を図るため、納税等の口座振替に関してオンラインで手続きが可能となる環境を整備する。 <債務負担行為設定 700千円>  
・申請開始時期 令和4年4月  
・対象科目等 個人住民税、固定資産税、軽自動車税等13科目
- (4) **新** スマート農業導入支援事業（産業振興部） 17,900  
経営力の高い農業法人等を育成するため、スマート技術等を活用した農作業の省力化・低コスト化に必要な機械・設備の導入等を支援する。  
・対象者 認定農業法人又は3農業者以上による共同利用者  
・対象経費 稲作に係る省力化・低コスト化に必要な機械等の導入費用、農業用ドローンのオペレーター資格の取得費用等  
・補助率 1/2以内
- (5) **新** スマート農業普及促進事業（産業振興部） 15,769  
AIやICTを活用した自動かん水施肥システムを園芸振興センターに導入し、既存の自動換気システムを組み合わせた省力化技術による野菜栽培の実証展示を行う。
- (6) **新** 道路冠水対策事業（建設部） 32,168  
大雨時の冠水被害を軽減するため、道路や河川にカメラおよびセンサーを設置し、冠水、氾濫状況を監視する。  
・普通河川古川流域 河川カメラ3箇所、センサー等1箇所

- (7) **新** バスロケーションオープンデータ化事業（都市整備部） 1,950  
 バス利用者の利便性向上を図るため、運行中の路線バス等の位置情報をスマートフォンなどでリアルタイムに表示できるよう、オープンデータとして公開する。  
 ・令和3年度導入対象 マイタウン・バス、中心市街地循環バス

### 3 新型コロナウイルス感染症対策関連事業

- (1) 子育て世帯生活支援特別給付金（その他世帯分）給付事業 257,138  
 （子ども未来部）

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯の生活を支援するため、児童手当を受給する市県民税非課税世帯等に対し、特別給付金を給付する。

- ・給付額 児童1人当たり5万円

- (2) 病児・病後児保育事業（子ども未来部） 3,300

病児・病後児保育を行う施設に対し、感染防止に必要なマスク等の購入費用および施設の消毒に係る時間外勤務手当等を補助する。

- ・体調不良児対応型 6施設
- ・病後児対応型 3施設
- ・病児対応型 2施設

- (3) 保育所等新型コロナウイルス感染症対策事業（子ども未来部） 52,500

私立保育所等に対し、感染防止に必要なマスク等の購入費用および施設の消毒に係る時間外勤務手当等を補助する。

また、公立保育所における感染防止対策として、マスク等の購入や施設の消毒を実施する。

- ・対象施設 私立保育所等 116施設  
 公立保育所 6施設

- (4) 放課後児童健全育成事業（子ども未来部） 26,100

放課後児童クラブにおける、感染防止に必要なマスク等の購入費用および施設の消毒に係る時間外勤務手当等を負担するため、委託料を増額する。

- ・対象施設 53クラブ66支援単位

#### 4 国・県補助等関連事業

- (1) 強い農業・担い手づくり総合支援事業（産業振興部） 2,716  
地域の中心となる経営体の経営規模拡大に必要な農業機械の導入を支援する。  
・補助対象 認定農業者1経営体  
・導入機械 コンバイン
- (2) 道路改良事業（建設部） 81,902  
道路の改良や未舗装道路の整備を行う。  
・川尻総社通り線ほか2路線 L=312m
- (3) 道路維持修繕事業（建設部） 303,400  
道路の安全かつ円滑な交通を確保するため、舗装の補修および排水ポンプの改修等を行う。  
・（補助）川反1号線ほか9路線 L=2,510m 200,000千円  
・（単独）金足添川線ほか4路線 L=1,570m 100,000千円  
・土崎港相染町排水ポンプ改修 3,400千円
- (4) 地下道等改修事業（建設部） 20,000  
施設の延命化等を図り、安全性を確保するため、地下道の排水ポンプ制御盤の改修を行う。  
・天徳寺地下道ほか2箇所
- (5) 側溝改良事業（建設部） 148,000  
道路の排水不良箇所の改善を図るため、道路側溝の改良を行う。  
・飯島下新城線ほか11路線 L=2,300m

#### 5 その他の事業

- (1) 老朽危険空き家等対策経費（総務部） 4,500  
近隣へ危害を及ぼすおそれがある空き家の除却等に対する補助について、申請件数が増加する見込みとなったことから、補助金を増額する。  
・当初3件→見込12件
- (2) **新** ご遺族支援窓口設置経費（市民生活部） 4,069  
遺族が行う各種手続の事務負担軽減を図るため、申請や届出等の受付をワンストップで行う事前予約制の専用窓口を設置する。  
・開設時期 令和3年10月

- (3) 森林環境保全整備事業（産業振興部） 6,350  
 森林資源の循環利用および林業の活性化や収益性向上を図るため、木質バイオマス供給設備（移動式チップー）を導入する民間事業者に対し、費用の一部を補助する。  
 ・総事業費 63,500千円（対象事業費）  
 ・国補助額 9,525千円（対象事業費の15%）※事業者への直接補助  
 ・市補助額 6,350千円（対象事業費の10%）
- (4) 河川環境整備事業（建設部） 52,000  
 大雨時における流下能力の向上や浸水被害の軽減を図るため、河川の護岸の補修を行う。  
 ・準用河川白熊川ほか2河川 L=127m
- (5) 橋りょう修繕事業（建設部） 93,202  
 災害発生時に流失するおそれがある小規模橋りょうの被害防止を図るため、補修、更新工事を行う。  
 ・下小友橋ほか11橋
- (6) 追分駅バリアフリー化設備整備事業費補助金（都市整備部）  
 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律による移動等円滑化の促進に関する基本方針に基づき、鉄道事業者が実施する追分駅バリアフリー化設備整備事業（エレベーター等整備）に対し、補助する。  
 <債務負担行為設定 90,000千円>  
 ・補助率 1/3以内
- (7) 議員旅費（議会事務局） △6,412  
 新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、令和3年度の常任委員会および議会運営委員会の行政視察を取り止めることから、減額補正する。
- (8) 政務活動費（議会事務局） △12,960  
 市議会からの申入れを受け、政務活動費の3割を減額補正する。
- (9) 新 小学校デジタル教科書整備事業（教育委員会） 2,541  
 新 中学校デジタル教科書整備事業（教育委員会） 1,464  
 国の「学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書実証事業」を活用しつつ、全ての市立小・中学校にデジタル教科書を整備し、本格導入に向けた検証を行う。  
 ・対象学年、教科 小学校5年から中学校3年を対象に学年1教科

(10) **新** 寺内・将軍野統合出張所（仮称）建設事業（消防本部）

2,424

効果的・効率的な消防体制を確立するため、老朽化が著しい土崎消防署寺内出張所および将軍野出張所を統合した新たな出張所を建設する。

令和3年度 土地地積更正登記等、不動産鑑定

4年度 用地買収、地質調査等

5年度～ 建築工事